

**【アメリカのミレニアル世代は年収3000万円でも
米と豆食べている？】ことから考える！**

⇒編集後記で

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【LINE アットでご購読のあなたへ！】

**来年1月あたりからラインアットの値上げに伴い
ラインアットでは配信数が減るため**

引き続き情報が必要な方はメルマガを購読ください！

私ゆうのメルマガ購読はこちらです♪

<http://cabinet-ex.jp/fx/1>

**(GMAIL は時々 内容が政治経済に突っ込んだ記事のときは
届かないことが多いので他にアドレスあれば
そちらで登録推奨です)**

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

どうもゆうです！

さてさて、今日はアメリカのミレニアル世代の生き方に

ついて知って考えたいと思います。

ここ最近日本のネットでもビジネスインサイダーさんなんか

報じていて話題となっていました

アメリカにミレニアル世代は年収が3000万円ある人でも
日々 ぼろい靴を履いて、米と豆を食べているんだそうです。

ちなみに、日本でもこの前出てくれた山之内さんが

年収6億円超えてたりしても

「日々食ってるのは玄米とたくわん」でしたが

アメリカの稼いでるミレニアル世代は 米と豆、

日本のさらに稼いでるミレニアル世代も 玄米とたくわん

となってるわけで

これは大変興味深いところです。

今日はその辺を考えたいと思います！

編集後記で！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート【2019年は結局「負けないこと」を徹底した人が
資産を増やした、
という話】

⇒ http://fxgod.net/pdf/2019_makenai.pdf

PDFレポート

【「聖なる夜」が「性なる夜」になってしまう日本文化の奥深さ】
について 真面目にクリスマスイブに考える！

http://fxgod.net/pdf/jp_xmas.pdf

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート

【「金ゴールドを買う人が増えた2019年」から
2020年代について考える！】

http://fxgod.net/pdf/gold2019_2020.pdf

PDFレポート

【イギリスのボリスジョンソン首相の勝利の本当の意味と
「米英の諜報機関をめぐる本当の裏側の近代史」とは？】

http://fxgod.net/pdf/boris_win.pdf

PDFレポート

【南国でイスラムのマレーシアではクリスマスが盛り上がってる！？】

(写真付き)

http://fxgod.net/pdf/malay_xmas.pdf

PDFレポート

【中国のハイテク企業アリババ・テンセントのすごさと怖さ】

(銀行消滅)

http://fxgod.net/pdf/alibaba_tencent.pdf

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【クリスマスプレゼント動画】

**「トレードにおける聖杯を伝授！」が
山之内さんから届きました！**

⇒ <https://vimeo.com/307415558/f51027d16c>

<対談音声>

PART 6

【「超有料級」の対談音声（相関性トレードについて）
を公開します！】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/3448641/kakumei2/>

PART 5

【音声 MP3 ♪「僕はチャートに恋焦がれている！」】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/3448641/kakumei1/>

PART 4

音声 MP3 ♪【「ポジポジ病」を克服して
「負けなくなった」生徒さんたち】

⇒ http://fxgod.net/onsei/yamanouchi_10oku4.mp3

PART 3

音声 MP3 ♪【どのようなときに山之内はポジションを
撤退・決済するのか？】

⇒ http://fxgod.net/onsei/yamanouchi_10oku3.mp3

PART 2

音声 MP3 ♪【借金 1 0 0 0 万円から 1 2 年かけて
資産 1 0 億超えに這い上がった方法論とは？】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/3448641/10oku2/>

PART 1

音声 MP3 【「資産数十億円になって変わったこととは？」】

⇒ http://fxgod.net/onsei/yamanouchi_10oku1.mp3

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

=====**編集後記**=====

さてさて、私はこの前ネットで見えて

まさにアメリカの傾向だな～なんて思ったことがあって

それが

「年収3000万円でも米と豆を食べて暮らす

アメリカのミレニアル世代」

の記事ですよ。

ビジネスインサイダーさんなんか最近よい記事だしていて

それで見たのですが

もうこれ最近の先進国である程度稼いでる30代前後の人たちの

特徴になりつつありますよね。

報じられていたのが

例えば年収3000万円でマンハッタンで企業弁護士をしている

ダニエルさん、36歳なんかは

高い税金を避けてニュージャージー州に住んでいると。

それで普段は米と豆だけを食べて

職場では毎日同じスーツで通って

冬はこれ暖房ももったいないから

重ね着をしてそして

収入の70%くらいを貯金して

「これから早期退職してやるぞ」

ってことでがんばってるんだそうです。

それで最近このダニエルさんは大体4500万円くらいは

貯金したのですが

そこで3年後にはおそらく100万ドル前後（1億円）くらいは

貯めてリタイアしたいと考えてるわけですね。

ちなみにこのタイプのミレニアル世代、だから

私と同世代のアメリカ人ってこのダニエルさんみたいな人が

増えてるんだけど

年収が数千万円はあっても

外で飲み物は買わないし、あとは壊れた靴を

履き続ける、みたいなところで

目標達成の妨げになる全てを止めているわけです。

ちなみにこれは20年前に

Your money or your life っていう本があって

「あなたのおカネ か あなたの人生」みたいな本で

ここでアメリカでは

「FIRE ファイア」 っていう生き方が注目されたんですね。

これは以前にメルマガで

2018年の11月19日に書いたけど

引用です。



(アメリカで注目される生き方である「FIREファイア」とは?
より引用)

=====

それで最近私の日本の友人に関しては自営業者（投資家）が
多いので

みんな

「自分でネットで稼いでるのは当たり前」
みたいな状況になっているのだけど

最近なんかは

「ネットで投資やらビジネスして資産を増やして
稼ぎつつも

現地で色々語学なりを学んでさらにパワーアップする」

なんてのが普通になってきてますね。

最近だと与沢さんなんかは英語勉強しに
セブ島にいらっしゃったと思いますが

もうあんな感じで、稼ぎつつもどんどん他の国にしながら
言語学んでスキル身につけて
さらにパワーアップすることが可能になってる時代です。

だから今の時代はかなりすごくてですね、
ある程度自分でP Cなりスマホで稼げるようになったら

すさまじく可能性が広がる時代にして
言語においては

バイリンガル（2ヶ国語）、
トリリンガル（3ヶ国語）、
マルチリンガル（4ヶ国語）

にもなれますし、

そこでさらに昔 中国の華僑たちがそうやったように
各地で投資活動をして資産を増やしていくことも
できるわけですね。

いわゆる「国際投資家」になれるわけですね～

(またまだ独身の方はチャンスが多いわけで
最近のアジアの女性はとにかく綺麗になってまして
これまた外国語覚えると好感持たれる機会は増えますから

恋愛のチャンスもどんどん広がるんでしょう。)

それでもうこれは最強でして
各国の言語を身につけつつ、

各国の投資対象に資産を投じてどんどん
影響力を増すのが国際投資家だけど

こういうことが可能になってるのが今の2018年
だったりしますね！！

例えばそこである程度色々な分野で稼ぐ
知識と言語力さえあれば

仮に悪い日本の共産主義を信奉してる

みんな平等主義の
エリート官僚たちに資産課税や預金封鎖で
資産を没収されても

なんとか生きられます。

その昔、ユダヤの人たちも、今の日本人とおなじで
かなり色々追い込まれていて

結局各地を転々とする人が増えたのだけど

ただ彼らが唯一すごったのは

「知識」だったんですね。

「個人が脳内に持つてゐる知識や経験の記憶」

だけは

これ国家官僚がどんなに

法律を改正しようとする、盗めないんです。

また今の世界でユダヤレベルにかなり影響力を持つてゐるのが
華僑たちなんだけど

この華僑たちも中国で今の日本以上の超平等主義が
毛沢東時代にはびこって 血の時代となつたんだけど

その中でなんとか海外に逃げ出して生き延びて
数十年で大きく影響力をつけてきた人たちです。

私は今華僑たちにも学ぶ。

華僑たちもまた当時知識だけは奪えないというところで
ユダヤの考え方を参考にしたでしょう。

例えば私が投資やビジネスで稼いで
また言語で3言語話せる能力、あとは

歌なりで相手に感動を与えて
どの国の人とも仲良くなれるスキルとか
政治経済の洞察スキルとか

そういうのは国家も奪えないわけです。

だからこれは以前に書いたけど

「知識こそ本当の資産」なのですね。

そんでそれらの資産はネット上で発信してる人を
見つければいくらでも仕入れることができるわけで。

例えば上に書いた台湾の株価の加権指数が
右肩上がりだ、とか

そういう知識あったら日本株やって損する人が
90%を超えるといわれるけど

その90%に入らないで済むわけです。

答えはチャートが汚い
社会主義国家の日本株やらなければいいわけで
証券会社開いて海外株調べてやるだけです。

(ちなみに自国の株ばかりやりたがる非合理的な人間心理を
ホームマーケットバイアスといいます。

合理的に考えれば 世界中のマーケットを分析して
そこで儲けやすい国の
株市場に資金投下していくという話になるのだけど

人はそうやって合理で行動できないものだ)

ちなみに不思議ですよね。
多くの方は日本株が安心だ、と思い込んでる。

けど日本株で損をしてる人が90%を超えるといわれる。

90%を超える人がししてる国の株が安全なわけないだろーよ
と私は思うんだけど・・・笑

これもまた多くの方が素朴に考えれば分かることなのに
気づいていないことです。

まあだから知識こそが資産であります。

特に資産性が高い知識は私はやはり最近の

成長中のアジア圏の
情報だと思っけていまして

ネットで稼げる人ならこうやって海外、特に
アジアを回りながら投資チャンスをどんどん見つけて

それで資産を増やしながら言語も複数言語話せるように
なりますから

このスタイルは今の時代強いんではないかな、と思います。

私なんかは昔は超ブラック会社、

「ブラック会社元祖」の
会社で働いていたのですね。

そして実は今「ブラック会社」という言葉はよくつかわれるけど

マスコミがその言葉使い出すように
なったのは

私知ってる人がこのブラック会社という言葉
マスコミに発表したのがきっかけなのだけ

んで彼に私がブラック会社という言葉
以前私が勤めてた会社の問題を知らせるために
言ったのもあるんだけど（笑）

まあだからブラック会社の元祖で働いていたわけでありませう。

が当時そこで「ちょっと視点を変えて」
物事見たら 実は可能性に満ちていたというのに
気づいたわけですね。

そこから大きく人生は変化したな～と思います。

まあなので今の時代はちょっと視点を変えたら
日本人たちはパスポートは比較的世界でも強いわけですし

またなんだかんだ貧困化といっても
所得は低くても月15万円はあるわけですし
(マレーシアでは月15万はマネージャークラス)

視点をちょっと変えれば多くの人にチャンスが
ある時代ですね。

それであらうと、これからはもっと格差は広がるんですね。
これはもう誰も否定しないでしょう。

以前に私の大学の先輩でもあるのだけどユニクロの柳井さんが

「これからの日本は
年収100万円の大多数と年収1億円の少数に分かれる」

と言って炎上したけど

これ、誰も最近では否定できないんだと思います。

それでまさに柳井さんのおっしゃるように

「年収100万円の大多数と年収1億円の少数」

になったときにみんな初めて

「成人後の勉強」を始めると思うんだけど
その時はライバルが超多くなってるんだと思いますよね。

当然今より稼いで富裕層になるまでのハードルは
上がってるでしょう。

まあなので今はなんだかんだ
「ネットで稼ぐ＝変人」と考えられていて

それは同時にみんなまだ気づいていないということで
チャンスでもありますから

今の時点でどんどん知識や情報や経験（失敗・成功含んだ経験。）

を蓄積していくのがきっと大事でしょう。

ということで今の時代はなにげに大変な時代でもあると
思いまして

日本の情勢を見ると明らかに

「パパ活」とか「貧困女子・シングルマザー」

とか「安売り店が大繁盛」

とか好景気とは思えない現象ばかり出ていますが

一方そんな中でも視点を少し変えて

見方を変えるとチャンスにあふれてる時代でもあって

それこそネットで月20万円、30万円だけでもいいから
稼げたなら

上のように稼ぎながら言語身に付けて
さらに実力アップして資産増やす

なんてのは可能でしょうから

ネットで稼ぐ勉強の意義はありますね！



アメリカで注目される生き方である「FIREファイア」とは？



ちなみに既にアメリカ人やヨーロッパ人たちが
これに気づいていて

こういうスタイルを「FIRE」と彼らが最近は
言ってます。

そういう意味では日本の人たちのほうが
最近それを実践してる人が増えてるので
数年アメリカより進んでるかもしれない。

ちなみにこの Fire っていうのは

Financially Independent Retire Early
(経済、財政的に自立した アーリーリタイア)

のことで英語読める人は読んでください。

<https://www.nytimes.com/2018/09/01/style/fire-financial-independence-retire-early.html>

実はアメリカ人やヨーロッパなりの
英語話せる人たちも心境は日本人と一緒に

彼らはもうハイプレッシャーな仕事とか
そういうのにうんざりしていて

特にミレニアル世代の人たちが会社なりを辞めて
こうやって自分で自立してネットなりカフェ開いたりして
稼いで

それで半分リタイアみたいになってきてるんですね。

それを目指す人が増えてる。

このムーブメントを FIRE というんです。

FIRE は3種類あって

仕事なりバイトなりで
ある程度の資産を構築してから

生活費を極限まで下げてリタイアする Fire

と

バリスタのような楽な仕事してリタイアする Fire

と

十分な資産でゆとりあるリタイアする Fire

があるんだけど

私がさらに上で提案してる Fire は

各国にしながらネットインフラをつかって稼いでさらに

投資やビジネス対象を見出してさらに資産を拡大させて

配当金で暮らしながら言語を究極に学んで

実力つけていく肉食系 F i r e

ですね。

アメリカ人たちもいずれ気づきだして

実践する人が上の方法は増えるはず。

なので私が提案してるのは実は英語圏で最近言われだしてる

Fire=

Financially Independent Retire Early

の発展版ともいえるでしょうけど

日本でこれを言ったらぶっ飛んだ人扱いされますが

英語圏の人には「俺はFireだ」といえば通じる人には
通じるでしょう。

特に若い人には。

まだF i r eのNYタイムズで言われてる概念は

色々欠点があって

バリスタなんかやらなくてもネットで投資や投機や

転売なりビジネスで稼げるわけですし

そっちのほうが効率はいいですから

これからそういうのがおそらく世界的に認知されだしていく

わけですね。

それでこういう知識もあるとないとでは違って

Fire の概念を知らないと

「パソコン一台で稼いで世界を回って

言語学習して投資対象を探して仕掛けていき

資産増やす」

なんて相当怪しい部類に思えるけど

Fire の概念知っていると

「それは Fire の概念に 資産増の概念をプラスした

思考方法を取ってるんだな」

とも分かるわけです。

だから知ってるか知らないかは大事なんですね。

そしてその際には 消費と投資の分類がお金の使い方には

あるんだけど

そこで 1 消費を減らして

2 投資割合を高めていく

というのが大事なのでこれはバフェット式なんだけど

それをやると

「資産がさらに増えていく超強い

Fire」

ができるわけで

「国際投資家」になれるわけです。

まあだからこういう概念を知ってるかどうか

ってのも大事ですよ。

日本式の「良い企業に入って良い企業に入って

一生安泰で 将来は年金もらって~という常識」

とは大きくかけ離れているけど

もう世界の、特に英語圏のミレニアル世代は

その常識は通用しないと理解してるから

Fire という概念が現れたわけですね。

それでまだ英語圏の記事見ると分かるけど

この英語圏の Fire の概念は甘いといえるので

そういう意味ではアジアにいる優位性で日本人の
有志の方も

独特の F i r e

=Financially Independent Retire Early

を構築するために学ぶと良いのでしょうか。

それで比較的この考え方とライフスタイルは
幸福感が高いのが特徴と私は自分でやっけていて
思いますので

まあほんと世の中知ってるか知らないか

そして知っていてそれを行動に移すかどうかの
時代ですね！！

=====

以上です！

それで実のところ、アメリカのミレニアル世代が

やりたがってる FIRE っていう生き方は・・・

たぶんこれ日本だと私ゆうの生き方とかライフスタイルって

それじゃないかな？って思うんですが

実際にアメリカ人の友達に私の生活話したら

やっぱりうらやましがられるのですが

ただこれはもう大きなアメリカのミレニアル世代の

生き方のルートとなりつつあるってことですよね。

それでこのアメリカのミレニアル世代の

「FIRE ファイア」を目指す人々ってのは

「おカネの使い方に特徴」があって

それが「過度に散財しない」わけです。

少ないお金で満足して、そこでライフスタイルの支出において

また満足度においてそれがインフレーションにならないように

している点が共通してるのですね。

私なんかは正直ダニエルさんより稼いだりしてても

それでじゃあ普段の生活はっていうと

これ今は台湾にいることはいるけど

基本的に屋台のもの食べてるし、

時々よいところで食べたりはするけど

基本的に質素であると思います。

実際に私の友人が台湾で私が結構安いホテルに泊まるから

この前驚いていたくらいです。

私の場合も収入は労働者時代の数十倍になったけど、

その支出は実は労働者時代と同じか

もしくは稼いでより支出が減ったかもしれません。

(マレーシアに移住したから。マレーシアだと月15万円の

生活費、だから読者の誰よりも私の生活費が安いはず。

日本だと生活保護でも15万円だから)

ちなみにビジネスインサイダーの記事では

他の方も書かれていて

例えば

「The Money Habit」というお金の管理に関するブログを運営する

J・P・リビングストン氏のことが書かれている。

ビジネスインサイダーさんの記事

<https://www.businessinsider.jp/post-204291>

それでこのリビングストンさんなんかは

やっぱり年収が稼げる王道の

「金融業」だったわけですが

そこで年収は日本円で大体1100万円はあったんだけど

そこで70%を貯金に回すことにしたんですね。

それで記事に書いていませんが

金融で働いていたんだから

そこで金融知識があるので

「節約してそこでできたおカネを投資に回す」

をしてるわけですよ。

だから私が毎回書いてる

「消費を節約して投資に回す」

ってのはこれ、アメリカのミレニアル世代では

たぶん普通の考え方です。

だから日々彼なんかは

オンライン広告サイトのクレイグリストというサイトで

家具を安く買って、

また家賃も彼の場合、ニューヨークに住む人からすると

かなり安い家賃11万円くらいのところに住んで

それでエレベーターなしの3階に住んで

ルームシェアをしたんですね。

ちなみにこの質素なライフスタイルってのは

「おカネをじゃんじゃん使わないと勉強にならない！派」

の人にはやはり米日共に批判対象となるんでしょうが

それでも彼らはそれを曲げないんですが

実際に彼らはこの 「稼いでるのに質素儉約」 っていう
ヨーレンバフェットが示したスタイルの「意味」を理解していて

それはぶっちゃけ「複利」なんだけど

消費に回すのを投資に回して複利運用をして
「負けないこと」なんかを実際やってる人が極めて多いわけですが

そこで最近はこのミレニアル世代で

ミリオネア（資産1億円超）になる人が多いわけですね。

記事では貯金に力を入れて、

そして支出を減らして

予算を守る質素儉約型とされますが

実際はそこに最近のアメリカなどの英語圏のミレニアル世代は

運用が加わってまして

そこで「負けない運用を目指して複利運用」

を意識してる人は増えてます。

これはだから私がメルマガでずっと書いてることで

あるんですが

それは実のところ、アメリカなりの英語圏の

私と同世代のミレニアル世代では結構普通のこと

なんでしょう。

ちなみに日本人の友人と私ゆうが話すと、

やはり驚かれることが多くて

私が稼いだものを全然使わないで、それで

家賃5万円のコンドミニアムに住んで

また語学習得したい国に安いホテルで滞在しながら

暮らしてるのは

かなり変人扱い？されることは多いですね。

これは私の母にも言われたことですが

私の母がある日私の税金額を役所の通知で見て

「あんた収入に見合う生活しなさいよ

なんで破れたジーンズ履いてるの」

と、言われたこともある。

ただこんなのは結構最近の先進国のミレニアル世代では

普通になってきてるわけですね。

ちなみにこれは以前の山之内さんもそうでした。

この音声ですよね。

ちなみにこの対談音声録音したときは

やっぱり私としてはこう派手な「資産数十億円になって

めっちゃ豪勢な生活になりました～」くらいのことを

話してくれたら

記事書きやすいつてのはあったんだけど（笑）

まあ特に台本なしに「リアル」ではなしてもらったわけですが

実際 この資産数十億円の山之内さんなんかは

「普段は玄米とたくわんと鶏肉食べてすごい幸せです」

とか言い張ってたわけです。

)

PART 1

音声 MP3 【「資産数十億円になって変わったこととは？」】

⇒ http://fxgod.net/onsei/yamanouchi_10oku1.mp3

PART 2

音声 MP3 ♪ 【借金 1 0 0 0 万円から 1 2 年かけて
資産 1 0 億超えに這い上がった方法論とは？】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/3448641/10oku2/>

まあこれが実はリアルなものでして

実際に山之内さんもミレニアル世代ですが

結局この世代ってのはどんなに稼いでも

あまり消費支出を増やすってことは最近はしないんですよ。

ただここで違うのがおそらく

最近の「経済が本当に実需で成長中」の中国とかでして

このミレニアル世代なんかは

どんどんマネーを使うわけでした

だから同じ資産1億円でも

アメリカや日本や欧州出身の資産1億円の30代と

中国の資産1億円の30代

なんかは前提が全然違うって分かります。

この先進国の30代は「これから何が起こるかわからない」

という中生きていて、

下手したら預金封鎖とかで政府なりに

財産を全部没収されることも想定してるのは当然で

実際にアメリカも日本も財政赤字がひどいものです。

一方中国だったり新興国は GDP に占める財政赤字ランキングなんかを

見ると結構まだまだ余裕がありますから

ここで「まあこれからも経済成長してなんとかなるでしょ〜」

っていう楽観がありますよね。

だから私が色々な国に滞在して分かったのは

「ミレニアル世代のお金持ちたちでも

地域によって全然 おカネに対する考え方違う」

ってことでした。

それで最近はまだ先進国のミレニアル世代は

いつかこの粉飾した金融市場なりが崩れていくのだ

って本当は知ってるんですね。

ゼロヘッジなんかのメディアがあって田中宇先生がよく引用されてるけど

本当は債券市場が米国なんかも日本なんかも欧州なんかも

ジャブジャブマネーをやってただただ債券価格が買い支えられてる

ってのもよほど鈍感でない限り、気づく。

トランプが QE 4 をやった

⇒トランプが不正株価吊り上げをして NY ダウ上昇

あまりにも最近は分かりやすい流れでして

ミレニアル世代でこの節約生活をしている人たちは

やはり金融構造の事情を勉強してる人が多いですよ。

だから彼らってのは何が起きても生き残れるように

そこで生活レベルを拡大したらそれを元に戻すのは

人間かなり難しいのを知ってるから

そこは質素儉約してるという事情はあるかと私は思います。

あとは単純に最近ではネットで負けない投資を構築したら

そこで複利で資産は増えますから

となるところで消費で1回限りの満足で使うよりも

投資に回して複利で拡大させていくほうが得てるのも

ありますよね。

これを示したのがバフェットでしたが

彼らはだからバフェットの資産拡大分析を相当やってるけど

結局こういったおカネの使い方にたどり着くんですね。

今使ってる、1万円の遊びを投資に回していけば

それは30年40年もしたら数億円以上に化けるわけです。

それであとは私なんかも元々会社で営業マンやっていたけど

「企業で働いて人生食いつぶされたくない」

っていうのがありますよね。

私なんかも上のミレニアル世代なんですが

この世代は比較的「生きがい」をマネーより重視されると

されていて、

例えば私の場合政治経済分析を書きますが

これってメルマガ上の利益に貢献するかというと

そうとも言えず、

これはもう私が好きだから書いてるってのがあります。

あと私自身の資産形成には役立つ話で書いてるけど

それよりは無料案件ばかり流してるほうが本当は良いんです。

もうだからこの辺も生き方とかの考え方の問題です。

だからこのミレニアル世代から下の世代ってのは

実のところ、前澤さんのプライベートジェットとかあったけど

あれらに嫉妬ってないんだけど

なぜ嫉妬がないか？というと

本音を言うと特にうらやましさがないんですね。

たぶん嫉妬する人は きっと心の底ですごいうらやましいから

叩くんですよ。

けどミレニアル世代の人ってもう

「高級な物とか高級サービス」にあまり強い

経済学で言う効用、価値を感じないんです。

もちろんプライベートジェットはあったほうがよいし、

高級車だって無料ならそれはあったほうがよいんですが

実際「得られる効用」がそこまで変化ないって分かってる世代

なんですよね。

これは実際私のお話なんですけど

例えば私がいるマレーシアのコンドは家賃5万円台だけど

マレーシアでは5つ星でランクされるし

だからセキュリティも24Hでいわゆる高層マンションで

景色も抜群で広さは100平米以上で

カフェからコンビニまでついていて

なおかつ50メートルプールも綺麗なスポーツジムもあるわけです。

が、そこで得られる「効用＝満足度」ってじゃあどうなのか？

っていうとこれ住んでみて分かったけど

たぶんその辺の自然豊かな地方のマンションでも同じか

もしくはそれ以上かもしれないし、

あとは高層マンションでよく言われる

「住んでると外出が億劫になる問題」って実際あるんですよね。

意外に、それはそれでデメリットは確かにあると思う。

だから私の場合は住みたくて住んでるというよりは

セキュリティの関係で高層マンションに住むことになってしまった

のが実情だけど、

やっぱりそれより アジアの安ホテルとかのほうが

居心地は意外に良かったりするんで

実際に時々台湾とかに来てたりするんですね。

あと以前税理士とも話して、節税で結構高い車乗ってたけど

世間的には高級車だったけど

まあじゃあそれが 以前乗っていたトヨタの安いセダンと比べて

格段に満足度高かったか？というと

確かに高い車はすごい乗り心地はよいけど

安全性が高いとかそれ以外だと

そこに強いプラスアルファの満足度ってあったかな？

というと色々疑問符がつきます。

確かに高速道路の安定性とか、すごいんですが

ただ現代では車がなくても暮らせるのは事実っちゃ事実なんです。

まああったほうがよいんですが

なくてもなんとかなってしまう

わけです。

だからこのミレニアル世代の人たちってのは

高級な物とか高級なサービス自体にあまり効用を感じないため

確かに高級料理は美味しいけど

マクドナルドも美味しいといえは美味しい

と考てるため

(バフエツトは毎日マクドナルドだけども)

だからそもそも 高級な物やサービスを使ってる人を見ても

うらやましさ事態がないので、嫉妬心自体が起こらないわけです。

それはアイドルに興味ない人に

アイドルオタクの方が「俺はアイドルの〇〇ちゃんの

ライブのS席取ったんだ」

と自慢してもこの興味ない人は嫉妬しないように

それと同じなんですね。

むしろそれよりは

自分なりに考えて、経済の富裕か貧困かどうかの前に

人生を精一杯生きてエンジョイしてる人をうらやましい

と、

このミレニアル世代の人たちは感じる傾向がある。

それでその人生を精一杯生きてエンジョイするための

ツールとして

マネー＝おカネがないと

結局それはできないから

単純にマネーにこだわってるっただけですよね。

マネーはツール、であり手段と考える。

それでこんな考え方は今まではあまりなかったんですが
私なんかの世代ではそれがアメリカあたりでは普通になってきていて

日本でも徐々に ゆとり世代といわれる人たちから

そうになってきてるのですが

徐々にこういった価値観がこれから広がっていくのでしょうか。

逆にこの価値観って私より上の世代は理解ができなくて

彼らは「良い服を着て、良い料理を食べて

良い部屋に住んでこそ男だ」

という感じなんだけど

私なんかはこれはもう世代間で生きてきた時代、

生きてきた時代で感じ取ってきた時代の雰囲気

やはり違うから

仕方ないギャップなのかなと思います。

私なんかの世代はバブルで上の世代が贅沢したとは

聞いてたけど、

結局見たのは大人たちが不満たらたらで生きる姿であって

それを子供の頃に見てますから

おそらくそのような価値観形成がされたのかなとも

思いますよね。

私の父なんかはもろに、マスコミでしたが

だから彼は比較的富裕なほうであったはずですが

しかし結果としては離婚して家族も崩壊して

今は1人で暮らしてるか息子の私はもう10年以上

会ってないから知らないのですが

この親父の生き方は幸せかどうか？と考えるわけですね。

こんな疑問を持って大人になったのが

ミレニアル世代でして

だからまあ必然的に価値観は変わって来るわけです。

ということで世の中色々な価値観があるわけですが

このアメリカのミレニアル世代とか

あとは日本でもゆとり世代の持つてゐる独特の価値観が

ありますが

これが実のところ世界では結構重要な価値観になっていく

傾向が見えてますね。

そして最近「クリスマス離れ」なんかも

報じられていましたけど

もう世間とか社会とかマスコミとか権力者が決めたような

ことでどんちゃん騒ぎするよりは

自分たちで自分の意思で騒ぐときは騒ぐし、

遊ぶときは遊ぶみたいな

自分の意思が強い人が水面下で増えてるのかも

しれません。

それで私の周り見ていると上のアメリカのミレニアル世代みたいな

価値観の人が急速に30歳前後の人で増えてるんだけど

これは結局 ずっと会社のために労働者やっていたら

多国籍大企業とか役人様のために人生を奉仕することになってしまう

と うすうす 感じ取ってる人が多いんですね。

だから

「役人や大企業のためではなくて

自分のために生きる」

その価値観が根本にあるわけで

それは上の Your money or your life

の書籍の重要な隠れた論点かもしれません。

ちなみにこの

「自分のための人生を生きる」とはつきり言った人が

そう、投資家のローレンバフェットなんですね。

このように価値観や思想ベースで全部つながる面白さ。

まあそんな感じで、これからの人生ってのは

色々な価値観がある中で

それぞれがその価値観を選べるから

自分自身の価値観を持ってそれで

人生を死ぬとき、後悔しないように生きたいものです。

あ、書いてて気づきましたが

「死ぬとき後悔しないように生きる」って

価値基準事態もおそらくミレニアル世代の重要な判断基準でしょう。

とりあえず私は、台湾のジャオシー温泉で

仕事しながら温泉楽しめてるし家族とも一緒にいれるし

だから特に高級ホテルにも泊まってないけど

それでも後悔はしなそうです。

それでは！

ゆう

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート【2019年は結局「負けないこと」を徹底した人が
資産を増やした、
という話】

⇒ http://fxgod.net/pdf/2019_makenai.pdf

PDFレポート

【「聖なる夜」が「性なる夜」になってしまう日本文化の奥深さ】
について 真面目にクリスマスイブに考える！

http://fxgod.net/pdf/jp_xmas.pdf

PDFレポート

【「金ゴールドを買う人が増えた2019年」から
2020年代について考える！】

http://fxgod.net/pdf/gold2019_2020.pdf

PDF レポート

【イギリスのボリスジョンソン首相の勝利の本当の意味と
「米英の諜報機関をめぐる本当の裏側の近代史」とは？】

http://fxgod.net/pdf/boris_win.pdf

PDF レポート

【南国でイスラムのマレーシアではクリスマスが盛り上がってる！？】

(写真付き)

http://fxgod.net/pdf/malay_xmas.pdf

PDF レポート

【中国のハイテク企業アリババ・テンセントのすごさと怖さ】

(銀行消滅)

http://fxgod.net/pdf/alibaba_tencent.pdf

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【クリスマスプレゼント動画】

「トレードにおける聖杯を伝授！」が
山之内さんから届きました！

⇒ <https://vimeo.com/307415558/f51027d16c>

＜対談音声＞

PART 6

【「超有料級」の対談音声（相関性トレードについて）
を公開します！】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/3448641/kakumei2/>

PART 5

【音声 MP3 ♪「僕はチャートに恋焦がれている！」】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/3448641/kakumei1/>

PART 4

音声 MP3 ♪【「ポジポジ病」を克服して
「負けなくなった」生徒さんたち】

⇒ http://fxgod.net/onsei/yamanouchi_10oku4.mp3

PART 3

音声 MP3 ♪【どのようなときに山之内はポジションを撤退・決済するの
か？】

⇒ http://fxgod.net/onsei/yamanouchi_10oku3.mp3

PART 2

音声 MP3 ♪【借金 1 0 0 0 万円から 1 2 年かけて
資産 1 0 億超えに這い上がった方法論とは？】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/3448641/10oku2/>

PART 1

音声 MP3 【「資産数十億円になって変わったこととは？」】

⇒ http://fxgod.net/onsei/yamanouchi_10oku1.mp3

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆